

地域の皆様 お世話になります 加美小児童（3～6年）は 『総合的な学習の時間』に 地域に出かけて参ります



地域の皆様、いつも大変お世話になっております。
いつも見守り、学習ボランティアと子どもたちを支えてくださって本当に
ありがとうございます。緊急事態宣言も解除となりました。これまでできな
かった校外学習も感染拡大防止策をとりつつ、徐々に地域に出かけています。

3年生は、総合的な学習の時間の探究学習の手初めとして、先日カメラを
片手に街探検をし、それから「亀の甲岩がどこにあるのか」自分
たちで探しました。おうちの人に尋ねたり自分で調べてきた情
報をもとに、グループで駅から出発し無事みんなたどり着くこ
とができました。自分で探す・・・一歩でした。

4年生は今年は皿川を出発点として環境問題にアプローチ
します。6月25日には、5年生が美咲町でのしょうが作りにつ
いて学びに美咲町の観光農園に、6年生は物産センターに出か
け、美咲町の特産とその販売について調査させていただきます。

総合的な学習の時間の学習は、子どもたちが課題を決め、探
究していく科目ですので、この先どのような課題が子どもた
ちから生まれていくかわかりませんが、今年もふるさとをテーマに学習を進めます。地域の皆様ご協力宜
しくお願いします。

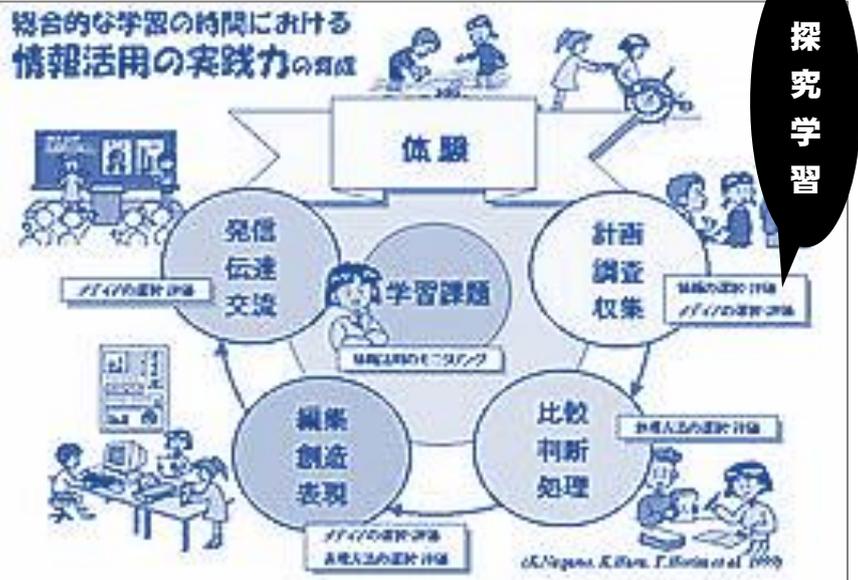
亀の甲岩
見つけたよ～
(3年生)



「総合的な学習の時間」が子どもたちの未来を創ると言われています

【総合的な学習の時間ってそもそも何？】

平成14年に日本の学校の教科として初
めて誕生した「総合的な学習の時間」、今
改めて注目を集めています。この教科がで
きたのは、これから来る困難が予想される
時代に対処できる子どもを育成するた
めでした。自分たちで課題を立て、それ
に向かって計画、調査を行い、判断、処理し
て、発信していくまでを何度も繰り返
しながら、自分たちで解決する力をつけ
ていく教科です。



探究学習